



50000-XLD-KOSO

CROSSROAD SPORTS SUSPENSION

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

このキットは、ホンダ クロスロード (DBA-RT1, RT3) 専用に設計したものです。

安全にドライビングを楽しんでいただくために、以下の注意点を正しくご理解の上、ご使用くださいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。



1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

※サスペンションの取り外しに際して、ブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により、車高が下がりますので（約15～20mm）、縁石、駐車場の車両止め、段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。
3. 本製品は、ホンダ クロスロード（1.8L/2.0L FFモデル）への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので、装着したまま車検を受けられます。
4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて

クロスロードディスチャージヘッドライト装着車には車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の組み込みにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラー等でヘッドライトの初期位置学習（本田技研工業㈱発行 CROSSROADサービスマニュアル 2007-2シャシ整備編・下巻15-21項 参照）を行ってください。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
6. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課

【営業時間 9:00～18:00】

Tel. 048-462-3131 / Fax. 048-462-3121

【仕様表】

※車高は約15～20mm下がります。 車輛の装備、仕様により若干変わることがあります。

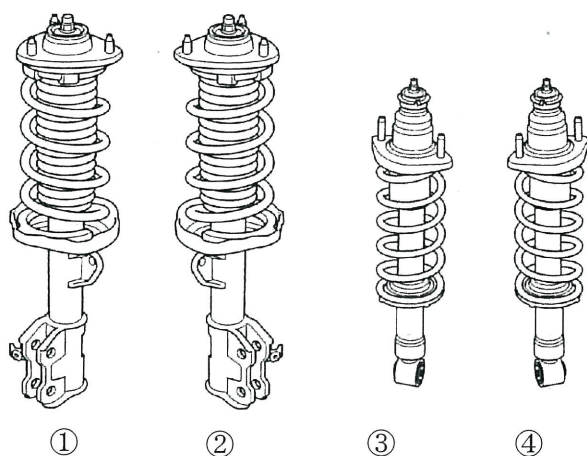
	減衰力 (2.0L STD 比) 0.3m/s 時 ; 伸び側 / 圧縮側	スプリングレート N/mm	適合車種 [型式]
フロント	111% / 112%	K=32.3 (K=33.3)	ホンダ クロスロード [DBA-RT1] [DBA-RT3]
リヤ	142% / 112%	K=68.6 (K=69.6)	

↑ () 内は 2.0L STD 値

【部品表】

キット品番

50000-XLD-K0S0

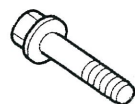


①

②

③

④



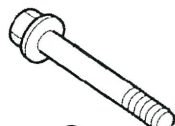
⑤



⑥



⑦



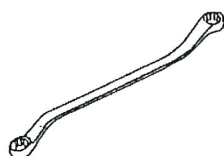
⑧



⑨

NO.	構成品番	QTY
	品名	
①	51601-XLD-00S0	1
	DAMPER ASSY,R FR	
②	51602-XLD-00S0	1
	DAMPER ASSY,L FR	
③	52610-XLD-00S0	1
	DAMPER ASSY,R RR	
④	52620-XLD-00S0	1
	DAMPER ASSY,L RR	
⑤	フランジ ボルト M16X62	4
⑥	フランジ ナット M16	4
⑦	フランジ ナット M10	14
⑧	フランジ ボルト M14X77	2
⑨	フランジ ボルト M12X73	4

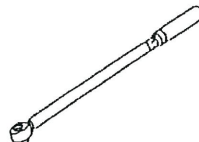
【必要工具】



メガネレンチ
10, 12, 14, 17, 19, mm



ソケットレンチ
10, 12, 14, 17, 19, mm



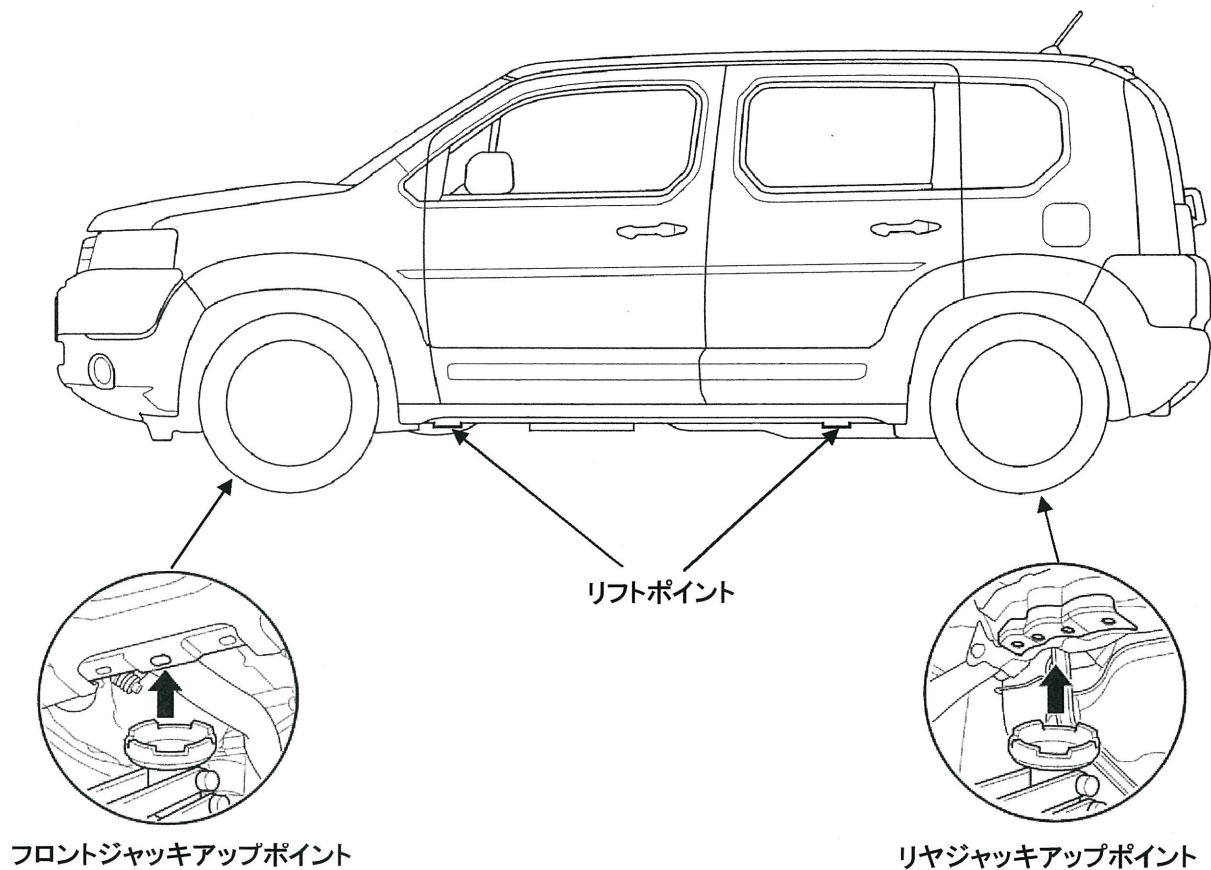
トルクレンチ



六角レンチ
5 mm

取付準備

- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジットラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



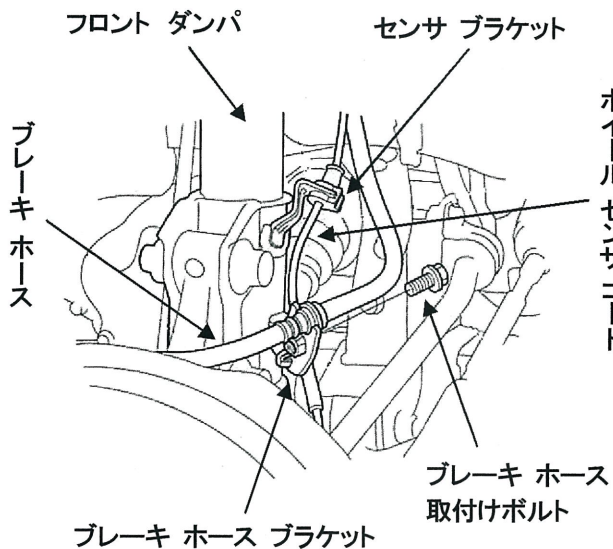
⚠ 注意

- ・ 指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・ リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ ジャッキアップ後は、必ずリジットラックを使用すること。
- ・ 短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ ジャッキアップしたままで、車輻の下には入らないこと。
- ・ フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。

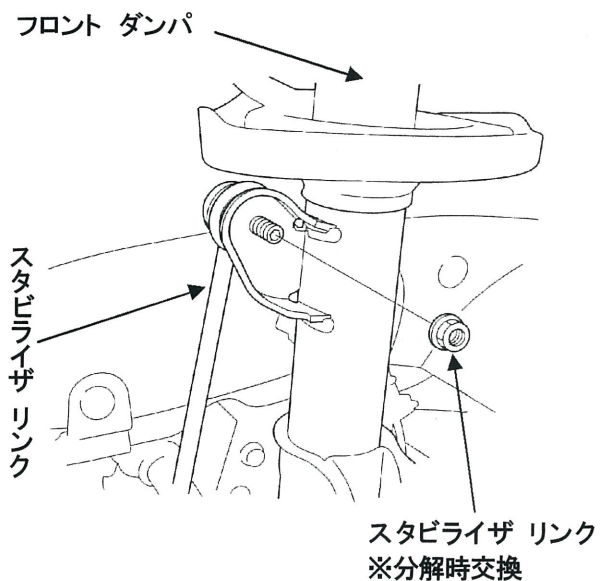
I. フロント ダンパの車両への組み込み

STDフロント ダンパの取外し

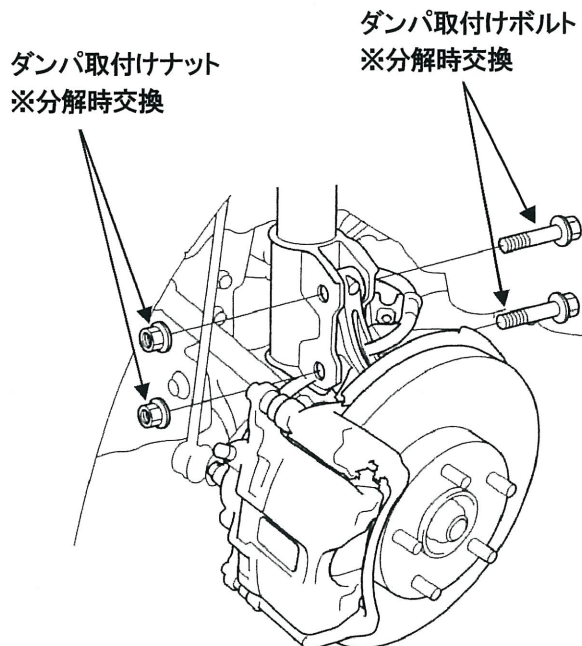
- ①フロント ホイールを取外す。
- ②ブレーキ ホースをブレーキ ホース ブラケットから外す。



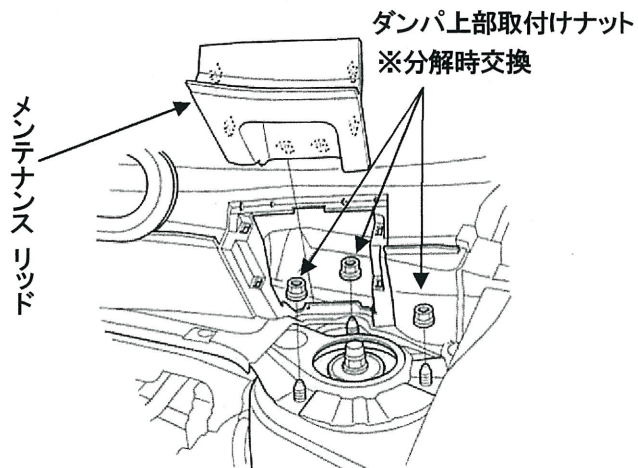
- ③ホイール センサ コードをセンサ ブラケットから外す。
- ④スタビライザ リンクとフロント ダンパの接続を外す。



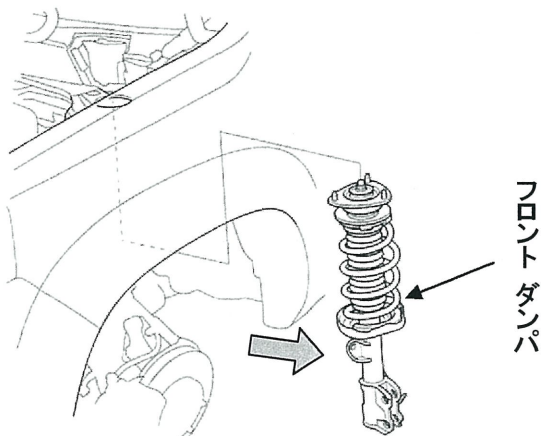
- ⑤ダンパ取付けナット及びボルトをフロント ダンパから取外す。



- ⑥メンテナンス リッドを取外し、ダンパ上部から10mm フランジ ナットを取外す。



- ⑦車体からフロント ダンパを取外す。



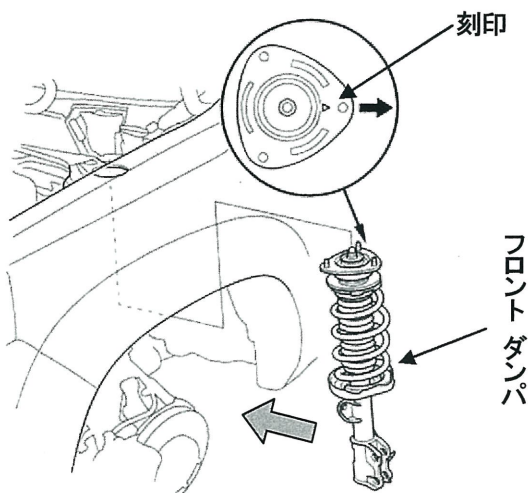
無限フロント ダンパの取付け

- ①ロア アームの下にウエス等を介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

※ロア アーム ジョイント ピン先端にジャッキをかけること。

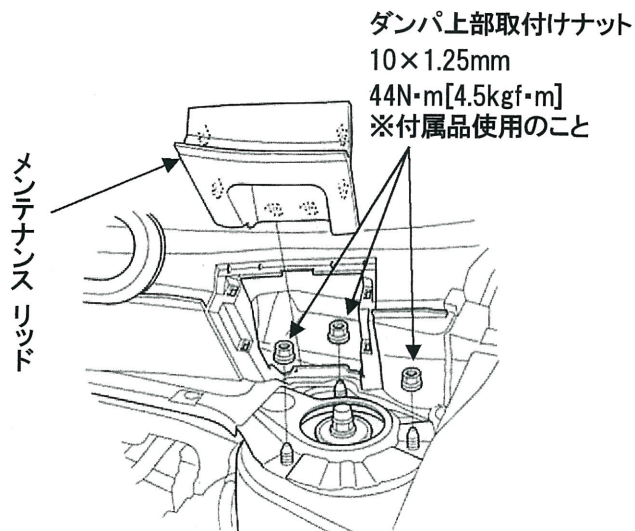
- ②フロント ダンパの左右を確認し、車体に取り付ける。

※ダンパ上部の刻印を車両外側に向けて取付けること。



- ③フロント ダンパ上部を付属のナットを用いて仮締めする。

※規定トルク締付け後、メンテナンス リッドを取付ける。



- ④フロント ダンパ下部を付属のダンパ取付けナット及びボルトを用いてナックルと仮締めする。

ダンパ取付けナット

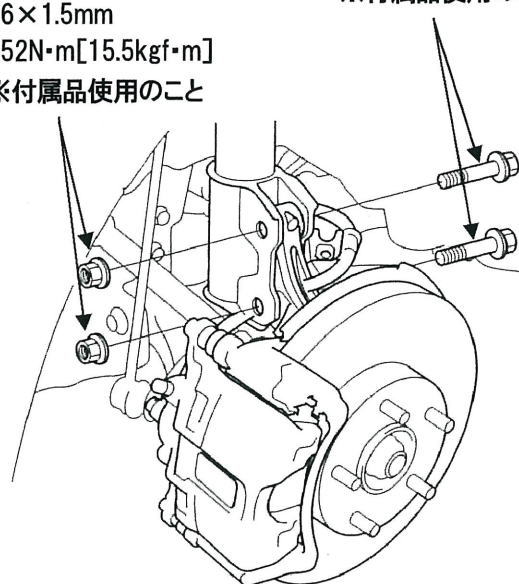
16×1.5mm

152N・m[15.5kgf・m]

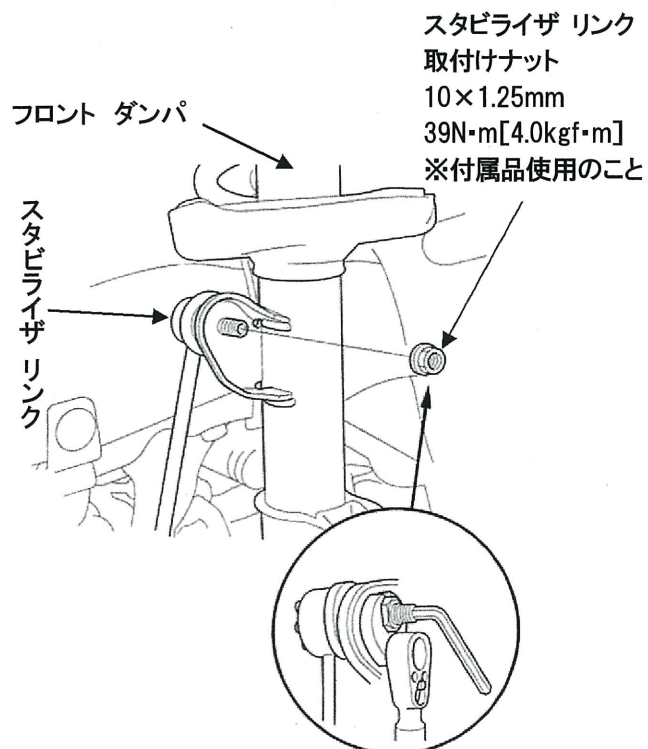
※付属品使用のこと

ダンパ取付けボルト

※付属品使用のこと

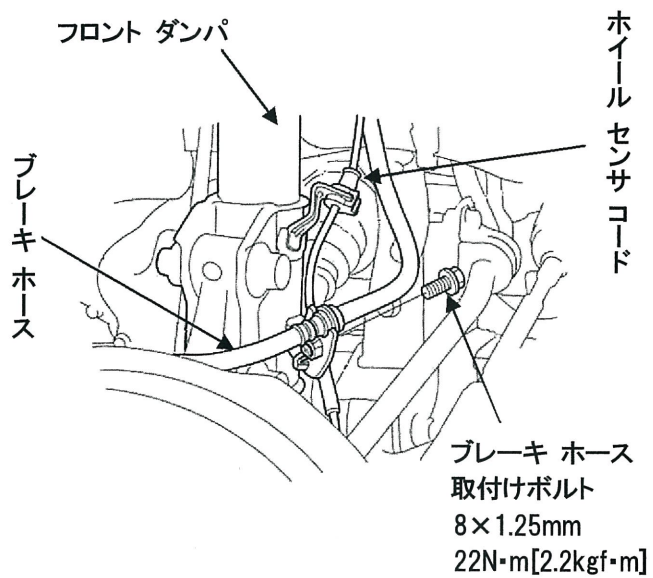


- ⑤スタビライザ リンクを付属のナットを用いてフロント ダンパに取り付け仮締めする。



⑥ジャッキでフロントサスペンションを持ち上げて車重をかけ、取付けボルト及びナットを規定トルクで締付ける。

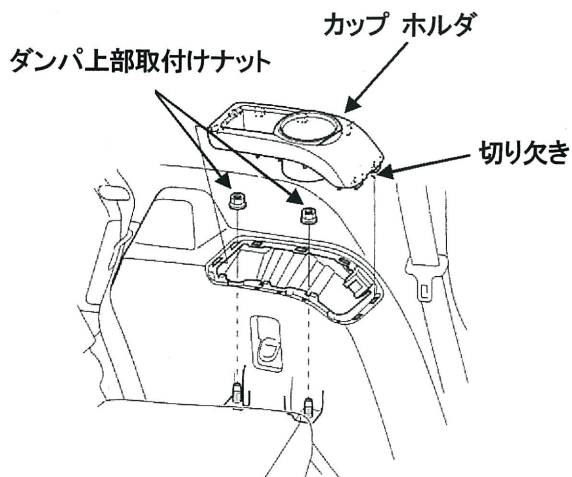
⑦ホイール センサ コードとブレーキ ホースをフロント ダンパに取付ける。



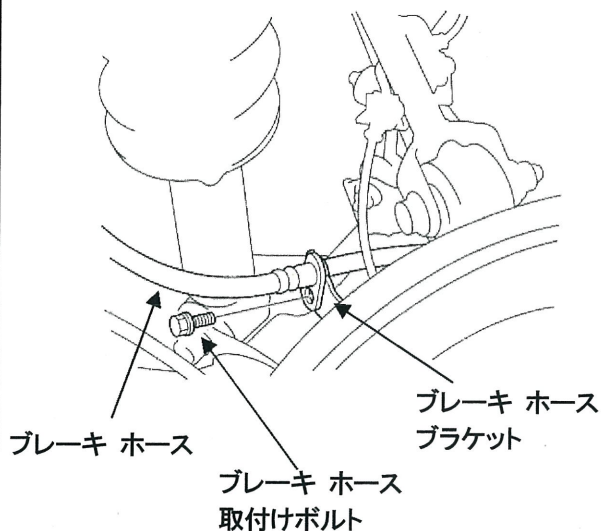
II. リヤ ダンパの車両への組み込み

STDリヤ ダンパの取外し

- ①リヤ ホイールを取外す。
- ②カップ ホルダの切り欠きを引き上げフックを外し、カップ ホルダをリヤ サイド ライニングから取外す。

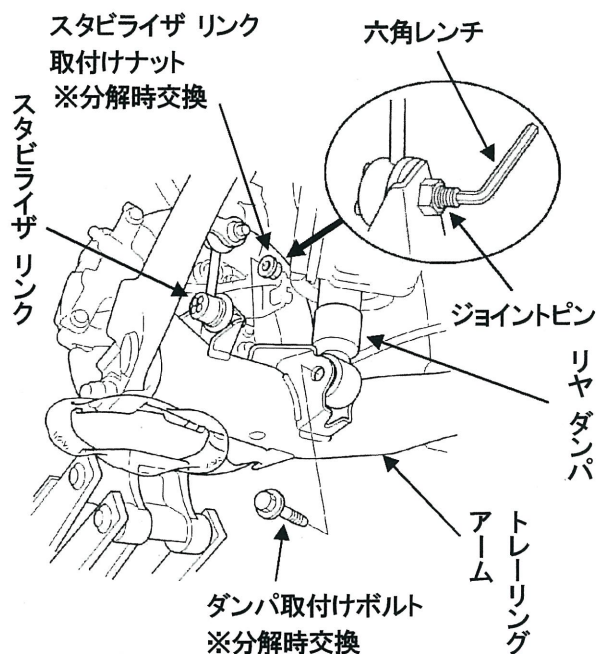


- ③ダンパ上部からダンパ上部取付けナットを取外す。
- ④ブレーキ ホースをブレーキ ホース ブラケットから外す。

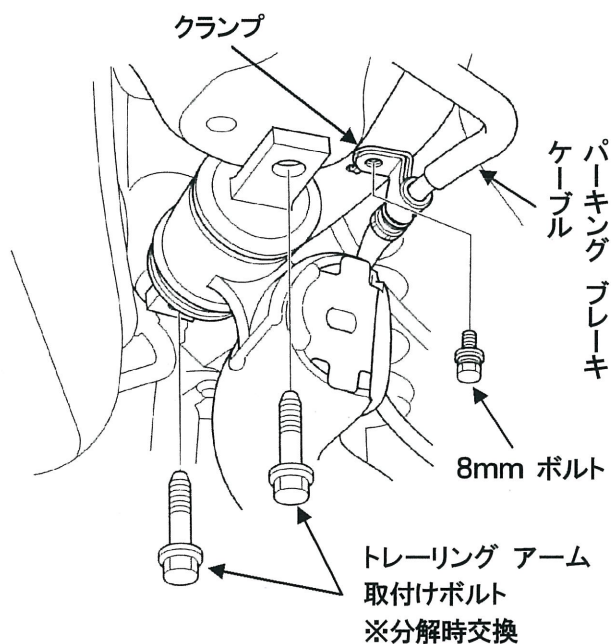


- ⑤トレーリング アームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

- ⑥六角レンチでジョイント ピンを保持してフランジ ナットを外し、スタビライザ リンクとトレーリング アームの接続を外す。

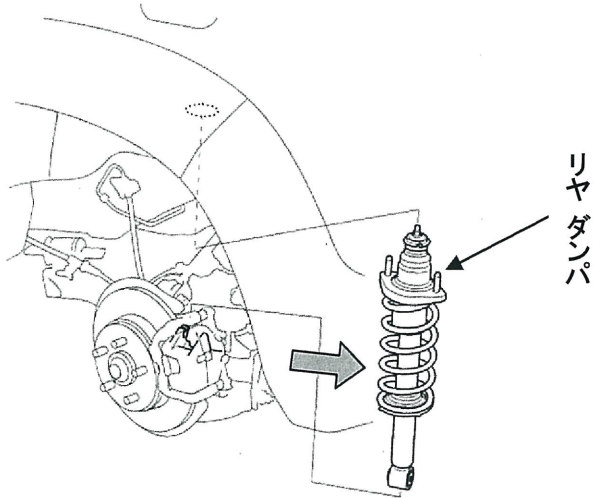


- ⑦リヤ ダンパとトレーリング アームの接続を外す。
- ⑧パーキング ブレーキ ケーブルのクランプを車体から外す。



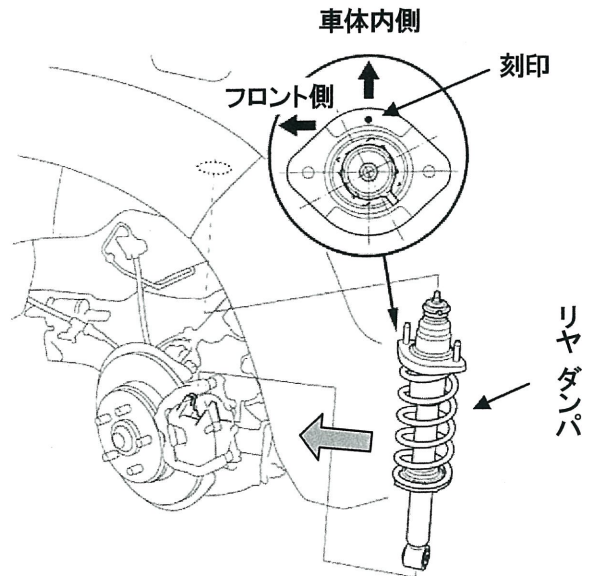
- ⑨トレーリング アーム取付けボルトを取外す。

- ⑩トレーリング アームを押し下げて、リヤ ダンパを車体から取外す。



- ①リヤ ダンパの左右を確認し、ダンパ上部の刻印を車体内側に向け、車体に取付ける。

※ダンパを車体に取付ける際、ダンパ マウンティングベースの突起部を車体に掛けると作業がしやすい。



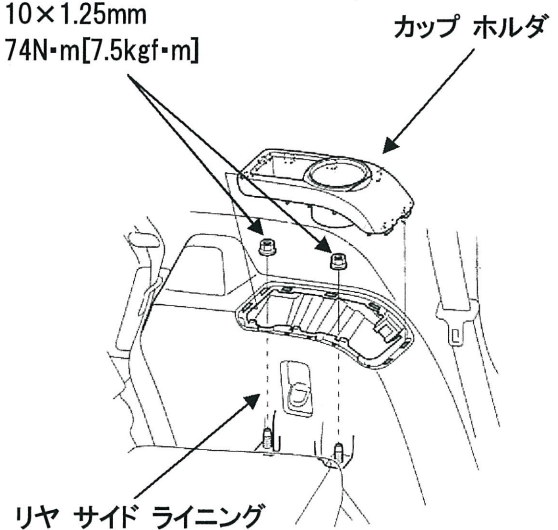
- ②トレーリング アームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

- ③ダンパ上部の取付けナットを仮締めする。
※ダンパ取付けナットを規定トルクで締付け後、カップホルダをリヤ サイド ライニングに取付ける。

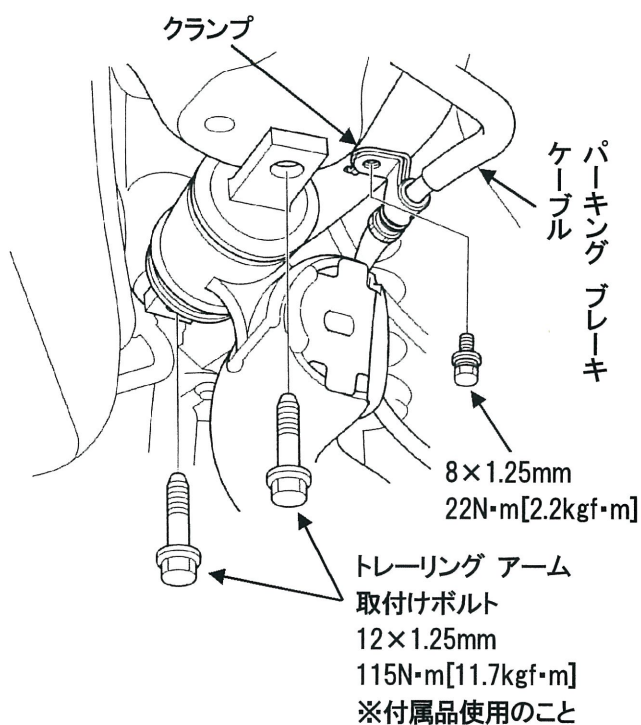
ダンパ上部取付けナット

10×1.25mm

74N・m[7.5kgf・m]

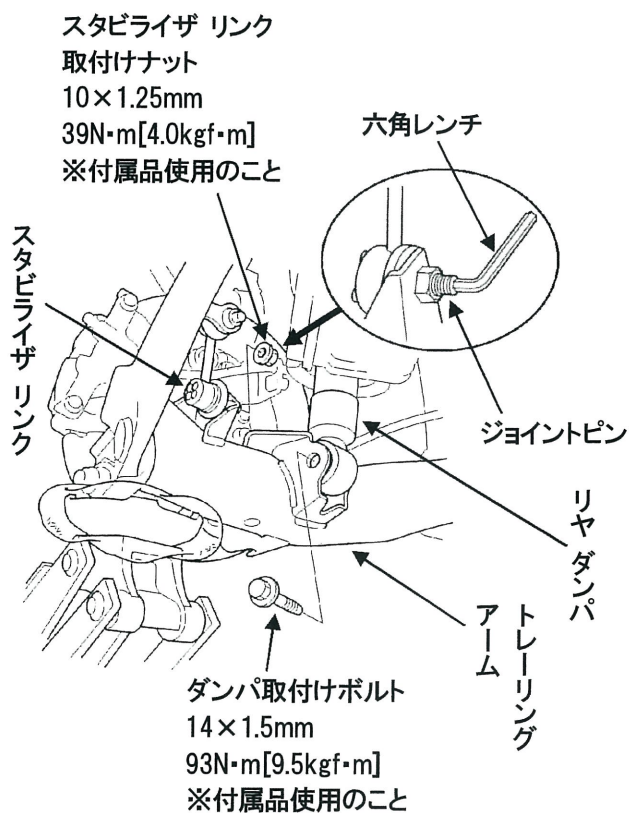


- ④トレーリング アームを付属のトレーリング アーム 取付けボルトを用いて車体に仮締める。



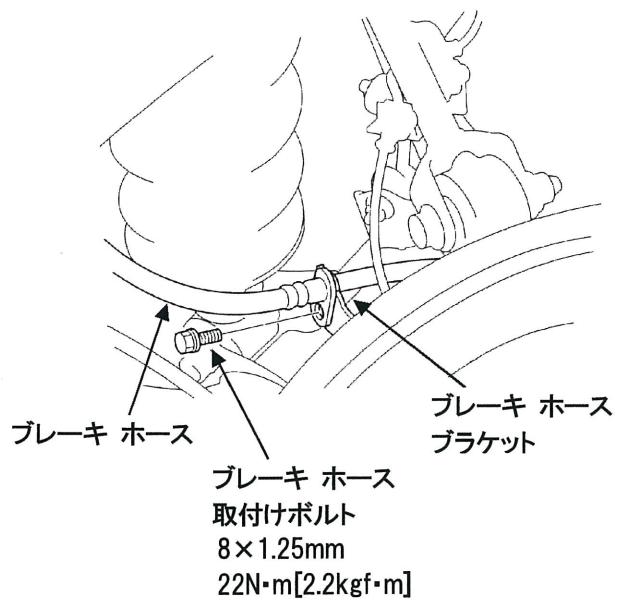
- ⑤パーキング ブレーキ ケーブルのクランプを車体に取付ける。

- ⑥ダンパ下部をトレーリング アームに取付け、付属のダンパ取付けボルトを用いて仮締めする。



- ⑦六角レンチでジョイント ピンを保持し、付属のナットを用いてスタビライザ リンクをトレーリング アームに仮締めする。

- ⑧ブレーキ ホースをブレーキ ホース ブラケットに取付ける。



- ⑨ジャッキでサスペンションを持上げて車重をかけ、取付けボルト及び ナットを規定トルクで締付ける。

Ⅲ. 組込み後の注意

車体の着地

①各部を点検し、ホイールを取付ける。

②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締付ける。

※ホイール ナット トルク 108N・m {11.0kgf・m}

※本製品組込み後は、STDサスペンション組込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は、十分注意すること。

③ホイール アライメントを点検し、必要な場合は調整を行う。（下記表参照）

※アライメント基準値

	キャンバー(°)	キャスター(°)	トータルトー(mm)
前輪	0° 00' ±45'	3° 30' ±1°	イン 0 ±2
後輪	-1° 00' ±45'		イン 2 ⁺² ₋₁

⚠使用上の注意

・取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさせて慣らし運転をし、異音やガタつきがないことを確認してください。（100～300kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。）

・定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

・本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。

ダンパの作動音「シュツまたはコトツ」音・・・本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。

・経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。※本製品は非分解式のためオーバーホールを行う事はできません。

- ・本製品は補修用として、ダンパASSY単位での購入が可能です。お買い求めの際はお近くのホンダ ディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。
- ・商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 9:00～18:00】